

白老町 低炭素地域づくり面的対策推進事業（北海道白老町）

人口20,519人
(H20年1月末)

白老町では、観光客の観光行動や町民の日常生活における自動車への依存が大きい状況に鑑み、町内へのBDF生産企業誘致を契機として、観光シャトルバスや路線バス等の公共交通機関のBDF利用転換を推進し、低炭素社会構築のための仕組みづくりについて調査を行うものである。

実施主体：白老町地域交通関連温暖化対策地域協議会
(白老町産業経済課、白老町生活環境課、株式会社JTB北海道、NTT東日本北海道支店、株式会社エポックサービス、白老交通株式会社、株式会社熊谷商店、白老町商工会、白老観光協会、ライヴ環境計画株式会社、道南バス株式会社、白老観光バス株式会社、株式会社NTTデータ経営研究所、白老消費者協会)



平成20年度実施スケジュール

- ①10月～12月末
- ②10月～12月末

問い合わせ先：白老町産業経済課 電話0144(82)6491